



平成 26 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社 土屋ホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 土屋 昌三  
(コード番号 1840 東証第 2 部・札証)  
問 合 せ 先 取締役財務部長 前川 克彦  
(TEL. 011-717-5556)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 25 年 12 月 5 日の平成 25 年 10 月期決算発表時に開示した平成 26 年 10 月期（平成 25 年 11 月 1 日～平成 26 年 10 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

#### 業績予想の修正

##### 1. 平成 26 年 10 月期の連結業績予想数値の修正（平成 25 年 11 月 1 日～平成 26 年 10 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 28,231	百万円 793	百万円 810	百万円 515	円 銭 20.22
今 回 修 正 予 想 (B)	27,206	336	456	495	19.41
増 減 額 (B-A)	△1,024	△457	△354	△20	—
増 減 率 (%)	△3.6	△57.6	△43.7	△4.0	—
(参考) 前期連結実績 (平成 25 年 10 月期)	27,152	754	809	493	19.35

##### 2. 修正の理由

当連結会計年度における状況は、消費増税前の駆け込み需要の反動減の長期化や、新設住宅着工戸数の減少により、厳しい状況が続いております。

そのような中で当社グループでは、販売強化に努めましたが、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動による影響を受け、売上は前回発表予想を下回る見込みです。利益面につきましても、販売費及び一般管理費の圧縮に努めましたが、粗利率が低下したことから、当初の業績を確保するに至りませんでした。

以上のことから、当連結会計年度の売上高は、当初計画より 10 億 24 百万円減の 272 億 6 百万円（前回発表予想比 3.6%減）、営業利益は同 4 億 57 百万円減の 3 億 36 百万円（前回発表予想比 57.6%減）、経常利益は同 3 億 54 百万円減の 4 億 56 百万円（前回発表予想比 43.7%減）、当期純利益は同 20 百万円減の 4 億 95 百万円（前回発表予想比 4.0%減）となる見込みとなりました。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上